令和7年度第1回川崎市高津区民間活用事業者選定評価委員会会議録

日 時	令和7年7月7日(月) 14時40分～16時00分	場 所	高津区役所5階選挙管理委員会会議室
出席者	委員 垣内委員長、浅沼委員、福島委員		
説明・事務局	石田副区長 生涯学習支援担当 岡部担当課長、水野担当係長、小林主任 地域振興課 永田地域振興課長、大賀担当係長 総務課 若林総務課長、安藤担当係長、寺林主任		
傍聴者	なし		
議 題	1 川崎市大山街道ふるさと館 指定管理業務の令和6年度評価について 2 川崎市高津スポーツセンター 指定管理業務の令和6年度評価について 3 川崎市高津スポーツセンター 指定管理業務の第4期総括評価について		
石田副区長 若林課長 垣内委員長 若林総務課長 垣内委員長 各委員 垣内委員長 若林総務課長	<p>・開会の挨拶</p> <p>・委員、説明者、事務局の紹介</p> <p>委員長については、川崎市附属機関設置条例第6条の規定により、昨年度委員の皆様にご互選いただきましたので、引き続き垣内委員にお願いさせていただきます。</p> <p>それでは、これより先の進行につきましては、垣内委員長にお願いいたします。</p> <p>それでは委員会を開会します。まず、会議の公開等について、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>会議の公開等について御説明をさせていただきます。はじめに、「定足数について」でございますが、本日は委員3名中3名に御出席いただいておりますことから、川崎市附属機関設置条例第7条第2項の規定により、委員会が成立しておりますことを御報告申し上げます。</p> <p>次に、事務局から御提案させていただく事項でございます。1点目は、「会議の公開について」でございますが、本日の会議におきましては、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例第5条に規定する、非公開に当たる事項は取り扱わないことから、同条例第3条により原則公開とさせていただきます。</p> <p>2点目は、「会議録について」でございますが、本日の会議録につきましては、要約方式により作成するものとし、また、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項の規定により、会議録の内容は審議会等が指定した者の確認を得るとされておりますことから、全ての委員により御確認していただくものとさせていただきます。</p> <p>なお、会議録につきましては、発言者名を記載するものとし、文書開示請求等があった場合には、発言者名は原則開示されることをあらかじめ御承知おきいただければと存じます。</p> <p>ありがとうございました。ただいま、会議の公開等について事務局から説明がございました。会議は公開となること、会議録は要約方式により作成すること、会議録の確認は全ての委員により行うこと、このとおり進めるものとしてよろしいでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>異議なしということでそのように決定します。次に、傍聴について事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>はい。本会議におかれましては、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例第7条の規定により、「審議会等の会議が非公開とされたときを除き、実施機関の定めるところにより、審議会等の会議を傍聴することができる」と定められておりますことから、何人も傍</p>		

垣内委員長	<p>聴が可能な会議となっております。なお、現在のところ傍聴の申し出はございません。以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。傍聴人の申し出がないことを確認しました。会議途中で傍聴の希望があった場合には、事務局からお知らせ願います。それでは審議に入ります。本日は3件の議題がございます。</p> <p>はじめに、議題1「川崎市大山街道ふるさと館 指定管理業務の令和6年度評価」について、担当課から説明をお願いします。</p>
岡部生涯学習支援担当課長	<p>高津区役所生涯学習支援担当、担当課長の岡部でございます。大山街道ふるさと館の令和6年度評価について御説明させていただきます。</p> <p>はじめに、「1 基本事項」でございますが、「施設の名称」は「川崎市大山街道ふるさと館」で、当施設は、大山街道に関わる歴史や民俗に関する資料と、郷土にゆかりのある人の美術、文学等の作品の展示を行うとともに、市民に学習の場を提供し、市民文化の発展に寄与することを目的として平成4年に開館いたしました。東急田園都市線の「溝の口駅」と「高津駅」の中間に位置しており、高津区の重要な地域資源である大山街道の中核となる施設でございます。資料の最終ページに当施設のパンフレットを添付しておりますので、後ほど御参照ください。</p> <p>「事業者名」は、「公益財団法人 川崎市生涯学習財団」と「認定特定非営利活動法人 教育活動総合サポートセンター」で構成する「川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体」で、第2期、平成21年度から継続して指定管理者に選定されております。</p> <p>「指定期間」は、令和6年4月1日から令和11年3月31日までで、評価対象である令和6年度は、第5期の1年目にあたります。</p> <p>次に、「2 事業実績」でございますが、「利用実績」は、 貸室利用者数 3万2378人、貸室利用件数 2,055件、 展示室利用者数 1万5791人で、 「収支実績」は、 収入総額 3395万8163円、 支出総額 3313万2720円でございます。</p> <p>「サービス向上の取組」は、「まちの企画室」との事業連携及び地元商店会からの協力により、「秋・春ふるさと館まつり」や「防災遊園地&ゴミフェス」、「高津陶芸イベント」などを開催し、地域の拠点としての役割を担い、地域活性化に貢献したこと。</p> <p>また、企画展「川崎の地名」展、「懐かしい高津の風景」展、川崎市市民ミュージアムとの連携事業として「くらしの移り変わり」、「爆誕！！かわさき100年物語（後期展示）」など郷土の理解を促進する取組みとして実施したこと、</p> <p>外装工事終了後にリーフレットを大幅改定し、外観写真や談話室の改善、移動式の鏡の利用など、館利用に関する具体的な情報を盛り込み配布を行ったこととございます。</p> <p>次に、「3 評価」でございますが、はじめに、「利用者満足度」について、評価を「3」としております。秋及び春の「ふるさと館まつり」において、地元商店会の協力による「青空マーケット」や「まちの企画室」との事業連携による様々な展示を実施いたしました。また秋のまつりでは大山街道にまつわる展示を初開催し、春のまつりでは大山の自然についてのパネル展示を行うなど、大山街道ふるさと館に興味を持ってもらえる内容を実施いたしました。また、市制100周年記念事業として4回の企画展を実施するなど、新聞やテレビで大きく紹介され注目を集めるなど、展示室来場者は前年度の 1万529人を上回り、今年度は1万5791人と前年比プラス 5262人（プラス50パーセント）増となり、過去最多の来場者を獲得いたしました。</p>

しかしながら貸室については年間の貸室利用件数が前年度の
2189件から2055件へと134件減(6.1%減)となり、貸室利用収入も、前年の
285万3830円から256万8260円へと28万5570円減(10%減)となり
ました。理由といたしましては、利用者層の高齢化による利用頻度の減少や近隣地域の学
校開放(使用料無料)への流出などが考えられるものでございます。

これらのプラス面とマイナス面を考慮し、「仕様書等どおり適正に業務運営が行われて
いる」としたものでございます。

次に「収支計画・実績」について、評価を「4」としております。

これは、イベントホール室内機ファンモーターの一部故障により通常よりも長時間かつ
高出力で運転しなければ通常通りの冷房効果が得られない状況となりましたが、利用者サ
ービスを低下させず、快適な温度環境を提供した一方、こまめな消灯及び地道な節電努力
により、電気料金を予算内に収めました。3ページ6「事業執行に対する全体的な評価欄」
に記載しておりますが、エレベーター機械室換気扇交換について金額的には指定管理者に
よる修繕の範囲である30万円を超えましたが、近年春先の高温によりオーバーヒートに
よってエレベーター停止の危険性を考慮し早急な対応をしたことから、「仕様書等を上回る
業務運営が行われている」としたものでございます。

2ページにまいりまして、「サービス向上及び業務改善」について、評価を「4」として
おります。

理由についてですが、秋と春のふるさと館まつりでの「青空マーケット」や「ステージ
活動」、6年度3回実施された「まちのマイスター講座」において、地域で活躍する市民の
協力のもと、地元と密着したふるさと館というイメージアップにつながりました。

また、市制100周年記念事業 第5回企画展「爆誕!!かわさき100年物語」ではNHK
テレビの首都圏ネットワークで取り上げられ、来場者も前年度1万529人を5千262
人上回る過去最多の、1万5791人となったことを評価いたしました。

また、学芸員が2名体制となり第4回企画展ではギャラリートークを行いました。また、
日常的にも相談や質問にもその場で対応できるようになり、学芸員の勤務体制が強化され
ました。

また、令和5年度の外壁工事後に、リーフレットも大幅に改訂し、利用者に必要な情報
を提供することができるようになり地域および施設の活性化に寄与する取組を行ったと認
められるため、「仕様書等を上回る業務運営が行われている」としたものでございます

次に、「組織管理体制」について、評価を「3」としております。これは、令和6年度より
財団職員を5名体制とし、学芸担当職員を1名増員し、学芸業務の強化を図ったことや、
施設の安全体制も1日4回の館内巡視を行い、他にも非常時の緊急対応等の研修会を行っ
たことから「仕様書等どおり適正に業務運営が行われている」としたものでございます。

次に「適正な業務実施」について、評価を「3」としております。これは、施設の老朽
化に対応すべく、定期点検や各種修繕を実施するなど、適切な施設管理がなされているこ
とや、当施設に貯蔵された資料の保存対策のため、収蔵庫内の整理や清掃を行ったこと、
また、劣化が見られる道標の拓本を採り、現状の記録と確認など貯蔵資料への適切な対策
を行ったことから、「仕様書等どおり適正に業務運営が行われている」としたものでござい
ます。

3ページにまいりまして、「4 その他加点」でございますが、評価点プラス1点として
おります。100周年記念事業として、「ふるさと館主催事業」1回、「川崎市地名研究会」
との共催1回、「川崎市市民ミュージアム」との共催2回の4回実施いたしました。

これらの企画展は、新聞やタウンニュース、NHK 首都圏ネットワークなどから取材を

受けるなど、話題性のある事業を実施し、展示室利用者数も過去最多となったことは、多くの市民が郷土の歴史に触れる機会を創出したと認められるため、市政への参画協力を評価し加点としたものでございます

次に、「5 総合評価」でございますが、各評価を踏まえまして、評価点合計は73点、評価ランクは「B」となっております。

次に、「6 事業執行に対する全体的な評価」でございますが、秋・春のふるさと館まつりでは「青空マーケット」や「ステージ活動」、「まちのマイスター講座」など、地元の専門店及び団体と連携し魅力的なイベントを実施し、地元と密着した施設というイメージアップにつながったといえます。また市制100周年記念事業としても話題性のある企画展を開催し、展示においては、過去最多となったことは、地域の拠点としての役割を担い、地域活性化に貢献しつつ、施設の設置目的に沿った運営が行われたことが認められます。

そのほか、館内の各種修繕についても迅速に対応いたしました。貸館のキャンセルなどの対応も適切におこない、未収金を発生させることもありませんでした。さらに、支出や施設設備についても、適切に行ったものとして認められます。

最後に「7 来年度の事業執行に対する指導事項等」でございますが、博物館事業については、市制100周年記念事業に係る企画展等の実施により多くの来館者があったことから、今後も学芸業務の一層の充実を図り、様々な施設や関係機関との連携を考慮しながら企画展の実施や、市民に学習の場を提供し市民の文化の発展に寄与するなど、館の存在感を高め来館者増につながる取組を検討すること、

貸室業務については、コロナ禍の令和2年度以来の収入減となったため、その要因を把握し解決策を講じながら、利用者の利便性向上に伴う新規利用者の獲得の実現に向けて継続して工夫と努力を行うこと、

利用料金の徴収については、現在の現金での支払いで未収金が発生していないことを踏まえ、利用料金徴収時に利用者からキャッシュレス導入についての要望はないことや導入コスト等との兼ね合いから非導入との判断をされているが、今後の動向を鑑み、より一層のサービス向上に務めること、

開館から30年が経過し施設が老朽化しているため、日頃から施設点検を徹底し、必要な修繕や市への報告を速やかに行い、安全を確保すること、

これまでに構築した、地域団体との良好な関係を維持すること、

館内には貴重な資料が貯蔵されているため、これまで行ってきた取組を継続し、適切な保存状態を保つこと。

近年、インバウンド需要が増加している状況を踏まえ、市民はもとより訪日外国人や観光客などにとっても魅力ある館となるよう、広報や展示内容の充実に努め、日本民家園や国際交流センターとの連携についても検討を行うこと、としております。

説明は以上でございます。

ありがとうございました。それでは委員の方から御意見、御質問を頂戴してまいりたいと思いますが、この評価を固めるという観点から項目を分けて確認していきたいと思えます。まず、1「基本事項」、2「事業実績」について、御質問等ございますか。

<質問なし>

3評価になりますが、「利用者満足度」について「3」の評価となっておりますが、何かございますか。

ふるさと館業務はコレクションを使った展示と貸館業務が大きな柱になっていると思います。令和6年度は、企画展の方が非常に成功した年であろうと思いますが、一方貸館が歴代4位で昨年度に比べると少し下がったということです。この状況の中、「3」の評価で

垣内委員長

各委員

垣内委員長

小林主任	<p>よいかが気になります。</p> <p>まず100周年記念の企画展示については多方面から様々な注目を浴び、非常に評価をしているところですが、貸館部分が前年より10%減少しており、総合的に判断して「3」としました。</p>
垣内委員長	<p>令和4年度がピークで令和5、6年度と下降傾向が続いたところに懸念があったということでしょうか。</p>
小林主任	<p>おっしゃる通りでございます。</p>
浅沼委員	<p>「貸館」と「貸室」という言葉が混在しているので修正された方がよいと思います。</p>
小林主任	<p>統一するよう修正いたします。</p>
垣内委員長	<p>「収支計画・実績」について浅沼委員からコメントをいただけますでしょうか。</p>
浅沼委員	<p>サーバーを良いものに変えることにより結果的にメールの費用が減少して全体的に経費削減となったと報告があったが、金額が大きくなかったので評価を「4」とするほどではないと思いますが、その内容について補記してもらった方がよいかと思います。</p> <p>また、1年目ということで前期との比較資料がありませんでしたので、比較できる資料を付けたほうがよいかと思います。</p>
垣内委員長	<p>評価段階を「4」にしたのは3ページの6に記載のある老朽化対策について、早急に対応する必要があるため本来であれば市が行うものを、その緊急性に鑑み、自ら支出をしてより安定した運営に寄与した、という部分を加味したと説明がありましたので、その内容を追記してもらえればと思います。</p>
小林主任	<p>承知いたしました。</p>
垣内委員長	<p>次に「サービス向上及び業務改善」について、「4」評価となっています。学芸員が2名体制になったことは事業の下支えになり非常に良かったと思います。ここで、何か御質問等ございますでしょうか。</p>
浅沼委員	<p>評価シートの理由ですが、「地域団体や他施設との連携」について、詳細が書いていないので、市民ミュージアムとの連携、大山街道アクションフォーラム、サポーターズクラブ、まちの企画室との連携など、そういったことも書き加えた方が、地域団体との連携という点が分かりやすくなると思います。</p>
垣内委員長	<p>「地元の専門店や団体」とは書いてあるが、それだけではない多様な団体と連携したということも追記して下さるようお願いいたします。それではここでは記載内容に詳細な説明を追記してもらおうとしまして了承したいと思います。</p>
垣内委員長	<p>市民ミュージアムとの連携については、ふるさと館業務としてはやはり欠かせないものなんでしょうか。市民ミュージアム自体の在り方を現在検討中であり、新たなミュージアムは、従前のミュージアムほどの大きな規模ではなく、まちなかミュージアムといった構想をもっています。これは、市内の既存の施設との連携による拡張機能と思いますが、実際に連携する際に、現場ではメリットやデメリットはどのように考えられていますでしょうか。</p>
小林主任	<p>ふるさと館側ではメリット面の情報しか入っておりませんが、それぞれの学芸員で企画運営会議をもって進めております。ふるさと館にない物は市民ミュージアムから借りて展示ができ、メリットについては大きく感じているところです。</p>
垣内委員長	<p>メリットが大きかったということですね。ありがとうございました。</p> <p>それでは次「組織管理体制」について、適正な業務が行われたとの判断となっております。ここは御意見、御質問でございますでしょうか。</p>
福島委員	<p>評価理由のところですが、学芸員が2名になったということですが、全ての時間帯においてきめ細かな配慮をされたということなので、適切な人員配置が「3」となっています</p>

小林主任	が、評価はされないのでしょうか。 学芸員がいない時間がなくなったのは事実ですが、学芸員の解説、ギャラリートークの実績として、未だ参加者が数名と少なく、広報が足りていないと感じており、もう1年様子を見るため「3」の評価とさせていただきました。
福島委員	もう1年様子を見るということですね。学芸員が増えたことと、展示室の来場者が増えたということは成果指標として十分と感じており、成果が出ているとすると評価をしてもよいのではないかと思います質問させていただきました。
垣内委員長 各委員	それでは「組織管理体制」の評価は「3」ということでよいのでしょうか。 <異議なし>
垣内委員長	この内容は「利用者満足度」の内容とも関連しますので、少し戻りますが、「利用者満足度」の評価は「3」でよいのでしょうか。こちらも学芸員を配置したことによるメリットはここでは評価せず、もう少し時間をかけて確認しようということでしょうか。
小林主任	その通りでございます。
福島委員	貸館の部分ですが、高齢化による利用頻度の減少については指定管理者の責任だと思うが、学校開放による影響については指定管理者も知っていてこのような結果になったのでしょうか。
小林主任	川崎市全体でやっているので指定管理者も把握しています。
垣内委員長	企画展示は非常に評価できる反面、貸館の数字を見ると厳しい数字となっているので、学校開放による影響などどうしようもない部分もありますが、今後評価を上げるためにももう少し頑張っていたきたい。地域交流拠点なので、企画展にいらっしゃった方だけでなく、あの空間を使っていただくということも事業の柱だと思うのでそこが減っていくことは食い止めていただければと思います。「利用者満足度」の評価に関してはこれらを総合的に判断して「3」としたいと思います。
各委員	<異議なし>
垣内委員長	次に「適正な業務実施」については「3」でよろしかったでしょうか。
各委員	<異議なし>
垣内委員長	最後の「その他加点」は色々努力されていますが、他の施設も同様にやられているので1点程度の関わりだったという判断でしょうか。
小林主任	その通りでございます。
垣内委員長	そうしますと総合評価は73点でB評価ということになります。評価に関しては以上でよろしいでしょうか。記載内容については委員の御意見を踏まえて追記してもらえればと思います。また、「利用者満足度」の部分はなぜ「3」になったかわかるよう貸館の部分をもう少し頑張ってもらわなければいけないのという要素を付け加えてください。
福島委員	6、7については、関連することですので、併せて議論したいと思います。修正、追記するところがあればお願いします。
小林主任	キャッシュレスの要望については、使えないから誰も要望を言わないという感じがしますが、要望がないことの根拠はありますか。
福島委員	アンケートは取ってありませんが、料金を頂くときにキャッシュレスに関する要望を頂いたことがなかったのでそう判断しております。
垣内委員長	時代的にはキャッシュレスの時代で政府も2025年まで40%のキャッシュレスを目標に掲げていますので、御指摘はごもっともですが、キャッシュレスについて考えていく必要はあるかと思います。
垣内委員長	イベントホール室内機ファンモーターの一部故障については小さな金額なので指定管理

<p>小林主任</p> <p>垣内委員長</p> <p>各委員</p> <p>垣内委員長</p>	<p>者が行う小破修繕となりますか。</p> <p>3つまとめて修繕すると1週間以上時間がかかり、部屋の利用に影響が出ること、かつ1台当たり90万円程度かかるため、毎年1台ずつ数年かけて市で修繕を行う計画で考えております。</p> <p>以上、他に御質問がなければ、記載内容については一部修正を加えていただくこととして、評価段階、6、7の説明についても了承したいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>大山街道ふるさと館については以上を持ちまして終了いたします。</p>
<p>永田地域振興課長</p>	<p>次に、議題2「川崎市高津スポーツセンター指定管理業務の令和6年度評価」について担当課から御説明をお願いいたします。</p> <p>高津区役所地域振興課長の永田でございます。</p> <p>それではまず、令和6年度評価の説明をさせていただきます。</p> <p>はじめに、「1」の基本事項として、高津スポーツセンターの施設概要でございます。</p> <p>高津スポーツセンターは、平成9年に開館し、平成18年から指定管理者制度を導入、導入時から「NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF」と「株式会社カワサキスポーツサービス」の共同事業体である「SELF高津スポーツセンター事業体」が管理運営を行っており、第4期については、「NPO法人高津総合型スポーツクラブSELF」が単独で管理運営を行っています。</p> <p>続きまして、施設の所在地ですが、東急田園都市線の二子新地駅又は高津駅から徒歩8分と平坦な道のりで、住宅地の中に位置しています。開館時間は、午前9時から午後9時30分まで、毎月第4月曜日と年末年始が休館日となっております。</p> <p>団体利用については、大体育室、小体育室、第1・第2武道室、研修室について、事前予約が必要となっており、3時間ごとの1日4コマの時間区分で、貸出しを行っています。</p> <p>個人利用については、決められた曜日、時間で実施している個人開放事業、スポーツデーとも呼びますが、と、トレーニング室が利用できます。</p> <p>その他、定期教室としてテニス、卓球、バドミントン、体操、ダンスなど50種目以上のスポーツ教室を指定管理者の企画で行っているところでございます。</p> <p>それでは、令和6年度評価の詳細につきまして、説明をいたします。</p> <p>資料1ページを御覧ください。令和6年度は第4期指定期間の4年目となります。</p> <p>まず、「2」の事業実績についてです。令和6年度の年間利用者数は、275,343人であり、前年度比11.9%となっております。</p> <p>続きまして、収支実績ですが、令和6年度は、収入合計「141,459,043円」、支出合計「137,677,031円」、収支差額は「3,782,012円のプラス」となっております。</p> <p>なお、令和6年度については、昨年に引き続き、近年の原油価格高騰に係る光熱費の一部補填を行ったほか、昨年度初めて、台風接近に伴う避難所開設に係る補償を行っており、補填額は「4,260,603円」、補償額は「191,451円」となっております。</p> <p>続きまして、「3」の令和6年度の評価の説明でございます。評価段階を加点した項目や昨年度から評価段階に変動があった点を中心に説明いたします。</p> <p>まず、分類「利用者満足度」の評価項目でございます。「利用者満足度」につきましては、Webと手書きの併用により、年2回の利用者満足度調査を実施し、各項目とも概ね90%程度が「大満足又は満足」との回答を得ており、高い満足度を維持できております。また、回答者の中から抽選で教室の無料体験チケットがもらえるキャンペーンを実施するなど、</p>

工夫を凝らした調査を行うことにより、これまで回答率の低かった若年層の回答率が上昇するなど、各年代の回答率の平準化を図ることで、より精度の高い調査がなされていた点を評価しました。

続きまして、分類「収支計画・実績」の項目でございます。「適切な金銭管理・会計手続」につきましては、平成26年から、過去10年に渡り設備専用利用料の過誤徴収が発生していましたが、昨年5月の発覚後、前指定管理期間の過誤徴収分含め68団体、約44万円分、令和6年度5団体約1万円の返金処理を適切に処理いたしました。これらのプラス面マイナス面を踏まえ、評価としてはプラスマイナスゼロと考えております。

しかしながら、キャッシュレス決済については、導入から4年目となりますが、利用額として前年度比1,000万円程度増加するなど、利用を促進することで、これまで以上の適切な金銭管理のみならず、利用者の利便性向上にもつながっている点を評価しているため、トータルの評価段階として「4」としております。

続きまして、2ページをお開きください。分類「サービス向上及び業務改善」についてです。まず、「施設の利用提供」については、毎年継続している館内装飾において、季節に合わせた四季折々の装飾を行い、近隣保育園児をはじめ、近隣住民などが装飾を見るために来館するなど、施設の魅力向上及び地域の憩いの場としての役割を果たした点を評価しました。

次に、「トレーニング室を含む個人開放事業」では、令和5年度から開始した女性専用エリアの定着が進み、トレーニング室における女性利用者が前年度比約30%上昇するなど、利用者増加に積極的に取り組んでいた点を評価しました。

また、健康運動指導士及び日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナーを配置し、利用者への確かな指導を行うだけでなく、運動生理学などの基本マニュアルの作成及び実技指導を行うことにより、健康運動指導士などが不在の場合でも、利用者へ統一した指導の提供を行った点を評価しました。

次に、「教室事業」については、利用者満足度調査を活用し、講師及びスタッフで調査内容を精査、協議を行うことで、実施内容のブラッシュアップを行うことで、定期教室の充足率が83.1%と引き続き高い水準を保つことができた点や、人気の教室については教室数を増やすなど、利用者及び利用者収入確保につなげる取組を実施した点を評価したものでございます。

次に、「業務改善によるサービス向上」及び「利用者の意見・要望への対応」については、利用者満足度調査において、回答者の中から抽選で教室の無料チケットが当たるキャンペーンを実施し、回答数の増加や各世代の回答率の平準化を図ることによる調査の精度向上や、館長へのひとことBOXだけでなく、来館者への明るく丁寧な声掛けを行うことで、常にコミュニケーションを図り、利用者のニーズ把握に努めていたこと、また、利用者からの意見・要望について、職員運営会議等で課題を共有し改善策を検討するなど、利用者目線に立った取組を実施していた点を評価したものでございます。

続きまして、分類「組織管理体制」でございます。まず、令和5年度に大体育室にエアコンが設置されたことにより、施設利用の熱中症リスクは軽減されましたが、バドミントンなど一部スポーツにおいてはエアコン利用ができないため、引き続き適切に注意喚起を行うなど、状況に合わせた利用を案内したほか、防災訓練においては、施設利用者にも参加してもらうことで、より実践的な訓練を実施するなど、施設管理者として高い意識をもって取り組んでいた点を評価したものです。

3ページをお開きください。続きまして、分類「適正な業務実施」のうち「施設・設備の保守管理」「清掃業務」についてですが、委託業者による専門的な点検や清掃のほか、ス

スタッフによる点検を1日3回行うことにより、施設の不具合の早期発見や、館内警備、ゴミ拾いなどを並行して行い、利用者が快適に利用できる空間づくりに取り組んだ点を評価しました。

評価項目の最後、分類「4」の「その他加点」の評価項目「市の施策課題への取組」については、障がい者スポーツデー利用者増加のため積極的に取り組んでいることや、パラスポーツ体験イベントの実施を始め、かわさきパラムーブメントの推進に積極的に取り組んでいた点を評価しました。

また、昨年8月の台風接近に伴う避難所開設時も、区担当課と連携し、迅速に避難所を開設し避難者を受け入れるなど、災害利用にも積極的に取り組んだ点を評価したものです。

よって、「5」の令和5年度の評価につきましては、総合評価が「74.6点」となりますので、70点以上80点未満の評価ランク「B」とさせていただいたところでございます。

続いて、「6」の事業執行、管理運営に関する全体的な評価についてですが、

各種事業の実施に当たり、利用者ニーズの把握を的確に行い、教室プログラムの改善や障害者スポーツの普及、地域に根ざしたイベントの開催など、これまでの3期15年間管理運営により培った経験を活かし、利用者へのサービス向上に多角的に取り組んでいる点は評価できるものと考えております。

また、指定管理者自身が総合型地域スポーツクラブである特性を活かし、地域団体等と連携した各種取組を積極的に展開しており、地域から愛着を持たれる生涯スポーツの拠点としての役割を果たしております。

最後に、「7」の事業執行、管理運営に対する指導事項等についてですが、

今後も多様なニーズに対応するための事業を積極的に展開するとともに、利用者数の増加や稼働率、教室充足率の向上、利用料収入の確保という点を意識しながら、効率的・効果的な施設運営に取り組んでいくこと。

施設の長寿命化に向けた工事や、軽易な補修工事など計画的に執行するとともに、利用者への案内や教室の運営などできる限り利用者に影響のないよう適切に行うこと。

引き続き市の施策であるかわさきパラムーブメントの推進に積極的に取り組むこと。

以上の点を踏まえながら、引き続き行政と連携しながら適正な管理運営に努めていただきたいと考えております。

高津スポーツセンターに関する説明は、以上でございます。

ありがとうございます。ここからは委員の皆様から御意見、御質問を受け、評価を確定していきたいと思っております。

まず、1「基本事項」、2「事業実績」について、御質問ございますか。

<質問なし>

それでは早速3の評価に入っていきたいと思っております。

「利用者満足度」自体が「4」、あとは適正な運営がなされたということになっております。御質問、コメントございますでしょうか。

<異議なし>

次に「収支計画・実績」になります。浅沼委員からコメントを頂戴したいと思います。

「適切な金銭管理」が「4」になっているが、ミスがあったが、迅速に解決し、キャッシュレス決済の推進が進んだということの評価されたということですが、10年間過誤徴収がわからなかったことは大きな問題だと思うので「3」の評価が適正ではないかと思っております。

過誤徴収があった項目に対応する「適正な金銭管理」を「4」にするのは確かに難しい

垣内委員長

垣内委員長
浅沼委員

垣内委員長

各委員 垣内委員長	<p>のでここは「3」とし、計画を上回る収入を得ている部分や、キャッシュレス決済実績等を評価し、「収入の確保」の項目を「4」とするのはいかがでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>それでは「適正な金銭管理」を「3」、「収入の確保」を「4」に修正してください。なぜ10年間わからなかったのでしょうか。</p>
永田課長	<p>条例を改正した際に、1日当たりの利用コマ数を3コマから4コマにしたのですが、全日、1日中4コマ使う場合には設備専用利用料を3コマ分の料金にすると定めたのですが、4コマ分で計算してしまい過誤徴収につながりました。他区のスポーツセンターでも発生しており、必ずしも指定管理者が悪いわけではなく、条例所管課から指定管理者への伝え方も不十分であったと反省しております。</p>
福島委員 垣内委員長	<p>経過を記載した方がよいのではないのでしょうか。</p> <p>記載内容については全市的なものなので、お任せしますが、何等か追記をお願いします。次に進みたいと思います。「サービス向上及び業務改善」です。ここは「適切なサービスの提供（地域との連携、提案事業等）」が「3」、それ以外が「4」となっています。記載内容は多いが、なぜ「3」の評価なのでしょう。</p>
大賀担当係長	<p>地域との連携につきましても、100周年事業や地域との連携も行っていました、仕様書から大幅に上回るものではないとの判断をしまして「3」とさせていただきます。</p>
垣内委員長	<p>この内容でよいでしょうか</p>
垣内委員長 浅沼委員	<p><異議なし></p> <p>次は「組織管理体制」。「安心・安全への取組」が「4」となっています。</p> <p>AEDに係る記載が昨年度はあったが、今年度がないので、「4」とするならば入れておいた方がよいと思います。</p>
永田課長 垣内委員長	<p>追記します。</p> <p>次に「適正な業務実施」にまいります。「施設・設備の保守管理、整備、清掃」が「4」となっております。</p>
浅沼委員 大賀担当係長	<p>この内容だと「4」とするのは難しいと思うがいかがでしょうか。</p> <p>消防訓練に利用者を加えて行えたことが非常に大きなポイントとして評価をさせていただいたところと、従業員による施設点検を頻繁に行っているところを併せて評価させていただきました。付け加えるとすると防犯カメラについて、一部植栽が邪魔で見えないところもあったので整理を行った点は評価に値すると思います。</p>
垣内委員長	<p>施設設備の保守点検管理や、周辺の植栽についても綺麗にされていると見受けられました。防犯カメラの内容を追記していただき、「4」とさせていただければと思います。</p> <p>4「その他加点」については、かわさきパラムーブメントがあるので3点。</p> <p>5「総合評価」に関しては、評点の入れ替えはありましたが、点数は変わりませんので、74.6点の「B」ランクとなります。ここまでよろしいでしょうか。</p>
各委員 垣内委員長	<p><異議なし></p> <p>それでは、6、7について、追記すべき点、御質問ございますか。</p>
各委員 垣内委員長	<p><異議なし></p> <p>それでは、意見のありました文言の追記はお願いいたしまして、承認とさせていただきます。</p> <p>(審議の場において「収支計画・実績」中、「適正な金銭管理・会計手続」を「3」、「収入の確保」を「4」をすることとし、点数は変わらない旨で承認をいただきましたが、後日確認したところ配点が異なっていたため、合計点は75点となりました。この内容については各委員に確認し承認をいただいております。)</p>

垣内委員長	次に、議題3「川崎市高津スポーツセンター 指定管理業務の第4期総括評価について」について担当課から御説明をお願いいたします。
永田課長	それでは、高津スポーツセンターの総括評価について説明させていただきます。
	総括評価シートを御覧ください。
	はじめに、「1 業務概要」でございますが、「先ほどの年度評価にて御説明いたしましたので、こちらについては割愛させていただきます。
	次に、「2 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価」でございますが、
	「評価項目1」について、大体育室への空調設備の設置、授乳室の新設、ユニバーサルデザインを使用したフロア案内やトイレ表示の変更など、市民に対して十分なサービスが提供できていたものと考えます。
	「評価項目2」について、スポーツ教室等のプログラムの改修・拡充、放課後デイサービスなどの障害者施設との連携や地域に根差したイベントを開催する等、市民のためのスポーツの普及及び振興を実現できたほか、市民個人及び団体の施設利用はコロナ禍前の水準に回復傾向にあり、継続して市民の心身の健全な発達に寄与したものと考えます。
	「評価項目3」について、コロナ禍においては、サーモカメラの設置や施設の定期的な消毒などを行い、利用者が安心して利用できるよう指定管理業務を遂行しました。
	次のページに移りまして、「評価項目4」について、施設の老朽化が進んでいるため、優先順位をつけて計画的に改修を行う必要があるほか、各教室の充足率やアンケート調査を活用し、より魅力のある施設となるよう改善を行うとともに、生涯スポーツの振興を図ると同時に、効率的な管理運営が必要であると考えております。
	次に、「3 これまでの事業に対する検証」についてですが、「検証項目1」について、モニタリングを定期的実施し、課題や調整事項等を共有し、適切な管理監督を行いました。また、個人情報漏洩事案や利用料金過誤徴収事案が発生した際は、発生原因の根本的解決を行ったほか、所管課による調査や必要な調整、対応を行いました。
	「検証項目2」について、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、一時的に年間約14万人の利用にまで落ち込んだものの、令和6年度は年間約28万人にまで回復させるなど、より多くの人にスポーツ活動の場を提供できたと考えます。また、財政負担の面でも、直営時に比べ約20パーセントの経費削減を行いました。
	「検証項目3」について、施設老朽化に伴う大規模改修や修繕にかかる負担など計画的に執行する必要がございますが、業務範囲については、特段見直す点はないと考えております。
	「検証項目4」について、スポーツ事業の専門性や多様性・高度化するニーズへの的確な対応など、スポーツに精通した専門的人材の活用が必要であることから、引き続き指定管理者制度を活用することが最善と考えます。
	「4 今後の事業運営方針について」でございますが、
	第4期においては、新型コロナウイルス感染拡大や燃料費の高騰など、管理運営に大きな影響を与える事象が発生しましたが、スポーツ等に関する高度な専門性を持つスタッフの配置や質の高いスポーツ教室の開催など、利用者サービスの向上を図りつつ、安定した施設運営と経費削減を実現しました。
	今後も、地域に開かれた生涯スポーツの拠点として、市民ニーズに応えつつ効果的に事業目的を達成するため、引き続き指定管理制度を導入し、適正かつ効率的な運営を行うことが望ましいと考えております。総括評価に関する説明は、以上でございます。
垣内委員長	ありがとうございました。総括評価は指定管理者制度が正しく機能しているかどうか確

<p>大賀担当係長</p> <p>浅沼委員</p> <p>大賀担当係長</p> <p>福島委員</p> <p>垣内委員長</p> <p>各委員</p> <p>垣内委員長</p>	<p>認する評価でございますが、特に何か御質問、コメントございましたらお願いいたします。</p> <p>利用者数が戻ってきていること、市の財政負担の軽減については数字ではっきりと見えてきておりますので大きな流れとしては問題ないかと思ます。</p> <p>これまでは物価が高騰することはなかったですが、現在の物価高騰に対して、指定管理料が上がるなど、市の財政負担はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>物価の部分に関しては色々な試算を行いながら進めているところです。現状では示されておりませんが、高津だけではなく全てのスポーツセンターで試算を行っており、少なくとも人件費についてはプラスで計上していく流れとなっております。</p> <p>補填金を420万円程度出しているが、どのように計算されているのでしょうか。また、今後も同様の補填は行うのでしょうか。</p> <p>使用料で計算して半分を補填しております。仮に、今後も補填を行う場合、都度計算は入ると思いますが、基本的な考え方としては今の形になると思ます。</p> <p>指定管理者制度を続けた方がよい反面、同等のサービスを提供するためには高騰する人件費への対応は必要ですので、しっかりその辺りも御考慮していただきたいと思ます。</p> <p>非常にうまく運営されている施設ですので安心して総括評価シートを拝見することができました。それでは修正無しということで承認させていただいてよいでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>以上で本日の審議は終了となりますので、これをもって委員会を閉会します。</p> <p>以上</p>
<p>【議事録確認】</p> <p>令和7年7月 9日 垣内委員長 確認</p> <p>令和7年7月23日 浅沼委員 確認</p> <p>令和7年7月 8日 福島委員 確認</p>	